



緑の募金

公益社団法人 国土緑化推進機構

理事長 濱田 純一 殿

緑の募金事業候補応募書

令和3年12月15日

応募者の名称等

〒 240-0112

住 所 神奈川県三浦郡葉山町堀内1440

法人・団体 一般社団法人マニスファンクラブ
の名称

代表者氏名 丸山幸子

TEL 046 (876) 3204

下記の活動を行いたく、「緑の募金」の「SDGs貢献使途限定募金」による支援を希望しますので、事業候補に応募いたします。

記

1. テーマ（募集規則に定められたテーマのうち特に該当するもの1つを記載）

(3) 生物多様性の保全と回復への貢献 (SDGs 目標15)

2. 事業名（簡潔に記載。20字以内）

南ボルネオのユネスコ・エコパークに鎮守の森をつくる

3. 事業目的（この事業を行うことで解決したい課題等を具体的かつ簡潔に記載。60字以内）

油ヤシ開発で焼失し荒廃した土地を近隣住民の環境保全の意識向上をはかり、市民による公園造りを通して森へ再生させる。

4. 事業内容（募金者の作業参加を含め、何をどれだけ実施するのか等、簡潔に記載。

複数年の事業の場合、全体計画の位置づけも明示し、別途全体計画のわかる資料を添付）

環境保全を目的とした村の有志が集まり、オランウータンの棲む森の公園造りを2020より始めた。2013年からの村人との友好的関係によりコロナ禍でも、2021年、現在までに4,000本の植樹を行った。また、村の小中学校と市街地の学校3校で現地C/Pと協同で環境教育を行っている。

現在、村のプロジェクトチームが所有する9haの土地を利用し公園造りを行っている。油やし栽培の煽りを受け、森林火災などにより荒地になったオランウータンの森を元に戻すため、混植、密植で潜在自然植生を実現するミヤワキ方式で植樹を行う。

村民が育苗した在来種の苗を中心に、財産に成る香木や果樹も少し植樹し、村人の生計向上やエコ観光も視野に入れた植樹をおこなう。

第1期目標は2021～25年まで公園整備を行い、エコ観光を視野に入れた環境整備と植樹による環境保全活動を行う。将来的に国立公園周辺の市街地の住民に愛される「ジャングルパーク」を実現する。今回の活動目標は下記の2点に付いて行う

活動概要 (1) 村人有志で公園計画地に植樹を行う
(2) 小・中学生に環境教育を行い植樹を共に行う

目指す成果 (1) 1,000本の植樹
(2) 参加者が当該地域の環境についての知識を得る

(注) SDGsへの貢献について、別添に記載してください。

5. 事業場所（位置図を別途添付）

インドネシア共和国、中央カリマンタン、パンカランブン市、タンジュンプティン国立公園周辺のユネスコエコパークのバッファゾーン内（所有者）ソフィアン氏（村人）とTUO(Taman Utan Organasi)村の有志

全体面積	9	ヘクタール
実作業面積	0.01	ヘクタール

6. 現地の状況（別途説明付きの写真、地図・図面等を添付。必要に応じて参考資料を添付）

ジャカルタから飛行機で北東に約1時間、ボルネオ島南部、タンジュンプティン国立公園周辺（ユネスコ・エコパーク（バッファゾーン内）、泥炭開発禁止区域、ラムサール条約保全区域、約7,000km²（≒高知県の面積））は絶滅が危惧される多くの動物が生息するにも関わらず、現状は油ヤシが広がる無法地帯になっている。

当地は年間2.5万人の観光客が訪れるが、観光ツアーは旅行会社を取り仕切り村人は観光に直接関わらず、現金収入のために森を伐り開き油ヤシ農園が増加した。

一方で近郊の市民にとって外国人観光客対象のツアーは高額で、彼らの100%近くの方は当地を訪れた事が無く、当然、環境に対する意識は低い状態である。昨年、30名程の学生を中心としたボランティアによる植樹ツアー結果と評価を通して、ツアーの受け皿となる場所の必要性がわかった。

このような状況でエコパーク内で暮らす村人や公園近郊の市民が地元の環境保全に関わる機会の創出と環境教育の必要性が求められている。

7. 事業実施希望期間

令和4年10月～令和5年9月

8. 事業実施スケジュール（特に、募金者の現地での作業参加の機会を明記）

時期	内容
2022年10月	村人有志に1,500本育苗と確保の依頼。
2022年12月	C/Pと環境教育の内容について協議を行う
2023年1月～3月	1,500本の苗木を植樹
2023年3月	村の小、中学生に対し環境教育を行う

9. 事業完了後の取組成果の展開予定

（事業完了後の維持管理（主体、内容、期間等）や成果を踏まえた新たな展開について記載。必要に応じて参考資料を添付）

1期事業終了までに国立公園入場者数の10%以上の観光客が来園する施設を目論んでいる。ツアーに植樹を組み込んだアクティビティを浸透させることで公園経営を行う。植樹された苗は公園として維持管理する。2025年以降の第2期事業では第1期事業をベースとし、エコ観光にも重点を置き、自然と人が調和した良い関係作れるようにバッファゾーンの開発を行う。

2030年、事業終了までに学校教育で苗木作りを行うようになり、加えて各家庭でコンポストで作った堆肥を使い、育苗を行い植樹を行えるまで進展させたい。

この活動を行う現地の村人からなるプロジェクトチームはローカルNGO出身者が多く、植樹からオランウータンの飼育まで幅広いスキルを持った経験者で構成されている。また、当活動のC/Pは教育専門のNGOであり、主要メンバーは大学で教鞭を取るなど知識の高い組織である。

10. 資金計画書

区分		予算額 (千円)	内訳
収入 の 部	緑の募金交付金	1,300	
	自己資金	300	会費等
	その他助成金	200	寄付金
	合計	1,800	
支 出 の 部	行動費	180	環境教育費、船舶借上費
	環境整備費	360	教材製作費、維持管理費
	資材費	500	苗木1000本
	資材等運搬費	30	苗の運搬等
	指導者経費	50	環境教育講師費用
	事務費	180	企画調整人件費、印刷費
	交付金計	1,300	
	自己資金等計	500	
合計		1,800	

(注1) 自己資金等には他団体からのその他助成金を含めてください。

(注2) 募集規則の「交付対象経費」一覧で適切な科目区分をご確認ください。

(注3) 交付金での支援決定の前には、上記一覧の細分毎の額を提出いただきます。

11. 応募者の概要

法人・団体の設立年月日	法人設立2021年2月3日（任意団体設立2012年12月）
連絡先 電話番号	046-876-3204
F A X 番号	なし
E - m a i l	manis@fcmanis.org
ホームページ	www.fcmanis.org
会員数	30名
活動目的	環境教育と環境保全
主な活動内容	植樹活動と環境教育プログラムの作成と実施
主な活動地域	中央カリマントン、パンカランプン
主な森林整備及び緑化推進活動の実績 (具体的な数値を記載。「緑の募金事業」によるものは明記。必要に応じて参考資料を添付)	2014年10本、2015年118本、2016年6016本、2017年2012本、2018年2616本、2019年2600本、2020年1417本、2021年約4500本予定（2016年～2019年、2021年緑の募金事業含む）

実施事業のSDGs（持続可能な開発目標）への貢献について （整理表）

この整理表は、予定される事業のSDGs（持続可能な開発目標）への貢献について確認するものです。

1. SDGsの17の目標のうち、予定事業が、その達成に貢献する目標にチェック「✓」をしてください。（複数チェック可）
2. チェックのある目標について、その達成に貢献する具体的な活動を記入してください。
3. 申請に当たってのテーマ以外も含めて記入ください。

	SDGsの目標	チェッ ク	貢献する具体的な活動を記入
1	貧困をなくすこと	<input type="checkbox"/>	
2	飢餓をなくすこと	<input type="checkbox"/>	
3	健康であること	<input type="checkbox"/>	
4	質の高い教育	<input checked="" type="checkbox"/>	ユネスコエコパーク内の地域学習を通じた環境教育プログラムの開発と実践
5	ジェンダーの平等	<input type="checkbox"/>	
6	清潔な水と衛生	<input type="checkbox"/>	
7	再生可能エネルギー	<input type="checkbox"/>	
8	適切な良い仕事と経済成長	<input type="checkbox"/>	
9	新しい技術とインフラ	<input type="checkbox"/>	
10	不平等を減らすこと	<input type="checkbox"/>	
11	持続可能なまちと地域社会	<input type="checkbox"/>	
12	責任を持って生産し、消費すること	<input type="checkbox"/>	
13	気候変動への対策	<input type="checkbox"/>	
14	海のいのちを守ること	<input type="checkbox"/>	
15	陸のいのちを守ること	<input checked="" type="checkbox"/>	ユネスコエコパーク内に植樹を行い公園整備を行う
16	平和で公正な社会	<input type="checkbox"/>	
17	目標のために協力すること	<input type="checkbox"/>	

（注）SDGs（持続可能な開発目標）は、貧困や格差、気候変動、海・陸の豊かさなどのさまざまな問題を抜本的に解決することを目指す、世界共通の17の目標です。
詳しくは、国連広報センターのサイトや国土緑化推進機構のサイトのハンドブック等をご参照ください。

http://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/

<http://www.green.or.jp/about-us/sdgs/>